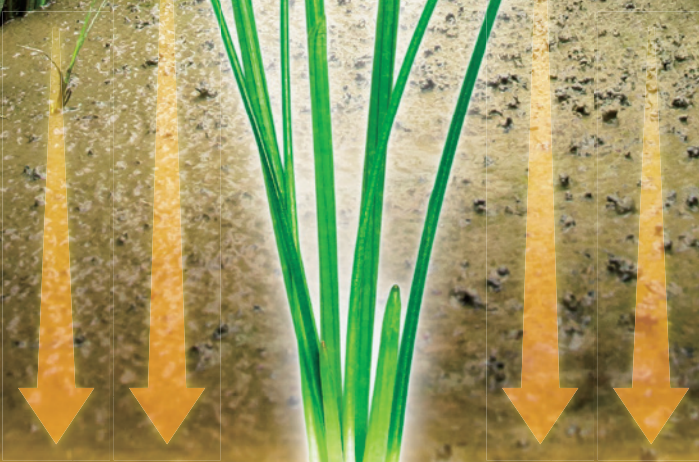




地上部だけでなく
地下部も...



茎葉からも、
根からも吸収!



- 大きくなってしまった雑草*も、茎葉処理でしっかり枯殺。
- 田面に落ちた成分が、「後発生」を3~4週間抑える。

* 草種によって枯らせる大きさは異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

水稲用 中後期茎葉処理除草剤

アルテイル[®]SC

※アルテア[®]はメタゾスルフロンの愛称です。-[®]は日産化学(株)の登録商標

今生ええている雑草を枯らし、
「後発生」も抑える！
それは、有効成分が田面に落ちた後も、
3~4週間にわたって除草効果を発揮し続けるから。

「持続効果」

を期待する場合は、
落水して散布
してください。



5ℓ入

500ml入

希釈散布用

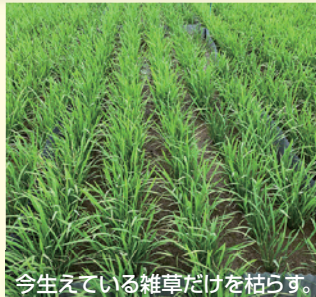
茎葉処理除草剤なのに、茎葉はもちろん根からも作用するタイプのレスキュー剤！

- 薬剤が土に落ちても除草効果を発揮。だから、後から生えてくる雑草も3～4週間抑えます。
- もちろん、散布時に生えている大きくなった雑草もしっかり枯らせます。
- これにより、収穫時の障害になる雑草量を抑えます。

早い時期の落水散布で……



落水散布



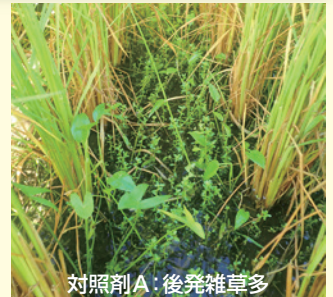
今生えている雑草だけを枯らす。

- 田面が稲に覆われない時期に、● 土壌が見えなくなった時期でも、落水散布をすることで後発生を大きくした雑草を枯らせます。3～4週間抑えられます。

雑草を長く抑えられます！



アレイルSC



対照剤A：後発雑草多

【日産化学社内試験】
試験地：栃木県宇都宮市内水田～全面散布開放区～
移植：2023年5月2日
除草体系：初期剤→アレイル or A剤（移植46日後散布）
散布方法：落水散布、ハイクリブーム使用

散布水量：100ℓ/10a
薬剤処理：中干開始時期
残草調査：散布54日後

適用雑草と使用方法

本剤及び、それぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		総使用回数 [#]	使用方法
			薬量	希釈水量		
移植水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植後20日～ ノビエ5葉期 収穫45日前まで ※出穂始期 15日前まで	500ml/10a	通常散布 50～100ℓ/10a	本剤 1回	湛水散布 又は 落水散布
				少量散布 [†] 25～50ℓ/10a		
直播水稲	一年生雑草 ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ	稲4葉期～ ノビエ5葉期 収穫45日前まで ※出穂始期 15日前まで		100ℓ/10a	ハロスルフロンメチル剤 2回以内 メタゾスルフロン剤 2回以内	

※薬害の恐れがあるので、必ず使用時期を守って散布してください。 †少量散布(25～50ℓ/10a)の場合は、専用ノズルを使用してください。

各種雑草の散布適期

雑草名	散布適期
ノビエ	5葉期まで
ホタルイ	花茎10cmまで ^{*1}
ミズガヤツリ	草丈25cmまで
ウリカワ	6葉期まで
ヘラオモダカ	
セリ	増殖期まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	矢尻葉3葉期まで
コウキヤガラ	草丈50cmまで ^{*2}
クログワイ	
シズイ	
クサネム	草丈50cmまで

*1:登録はホタルイ花茎20cmまでですが、安定した効果のため10cmまでの使用をおすすめします。
*2:登録はコウキヤガラ草丈90cmまで、クログワイ草丈70cmまで、シズイ草丈60cmまでですが、安定した効果のため50cmまでの使用をおすすめします。

ご使用にあたって

- 薬害のおそれがあるので、出穂始期15日前を過ぎたからの散布、展着剤の加用、重複散布はさけてください。
- 水稲以外の作物にかかる場合と薬害を生じるおそれがあるので、飛散のおそれがある場合は散布を控えてください。特に、周辺にあぶらな科作物、なす、ほうれんそう、えんどうまめ、さやえんどう、実えんどうがある場合には散布をさけてください。
- 本剤を散布した器具は、あぶらな科作物、なす、ほうれんそう、えんどうまめ、さやえんどう、実えんどうの散布に使用しないでください。

散布器具の洗浄方法（1000ℓタンク、希釈水量100ℓ/10aの場合）

タンク、ホース、ブーム、ノズル内に薬液が残らないように十分洗浄し、薬害の原因にならないように注意してください。

- ① 薬液は完全に排出してください。
- ② タンク内部を100ℓの流水で洗い流してください。
- ③ タンクに水500ℓを貯め、家庭用洗剤を加えて5分間循環後、散布ホースから100ℓを排出し、残液をドレインから排出してください。
- ④ タンク内部を100ℓの流水で洗い流してください。
- ⑤ タンクに水300ℓを貯め、散布ホースから100ℓを排出し、残液をドレインから排出してください。
- ⑥ 散布器具、ホース、ノズルの外側も十分洗浄してください。

(希釈水量25～50ℓ/10aの場合)

- ・②、④のタンクの洗浄水は2倍量にしてください(1000ℓタンクでは200ℓ)。
- ・③、⑤の散布ホースからの排水は、タンク容量に関わらず100ℓにしてください。

アレイルSC
散布器具の
洗浄方法



● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2024年1月現在の登録内容に基づいています。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)